



寒河江市社会福祉協議会だより

# 愛さぽと

第112号

令和3年2月20日

編集発行：  
社会福祉法人  
寒河江市社会福祉協議会  
寒河江市中央二丁目2番1号

～コロナ禍の中でも交流と災害について学ぶ場を～



《腹話術・フラダンス講演の様子(高松地区)》



《レコードで懐かしい歌謡曲を楽しむ様子(柴橋地区)》



## ひとり暮らし高齢者 ふれあいのつどい

寒河江市社会福祉協議会では、これまで市内全域を対象にひとり暮らし高齢者の集いとして小旅行や芋煮会を開催してきました。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、これまでのような飲食を伴う大規模な会合はできないと考え、見直しを行ってきました。

身体機能低下の予防や災害について学ぶ場作りを目的に、感染予防を万全にし、少人数にして各地区での分散開催を地区社会福祉協議会に提案させていただき実現したものです。

今年度は寒河江ロータリークラブ様から防災グッズの贈呈や懐かしい歌謡曲を聴く、慰問を楽しみながらの芋煮会など2つの地区社会福祉協議会が地域の特性に合わせて開催しました。

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

市社協が今年度取り組んでいる事業を紹介します。

# 昨年7月の大雨を経験して行った 地域での助け合い活動の推進

## 地域の安全・安心のため 「災害の備え」活動支援 事業を実施

7月28日の大雨では、自然の猛威を思い知らされ、地域では、「見守りが必要な方だけでなく、全員がどういった行動をとるのか、備えをどうするか等の課題が見えた」という声を聞いています。

そこで、「災害への備え」活動支援事業を実施し、「旗振り役」として、応援をしたいと考えております。現在1団体から申込みがあります。

地域の実態に合わせた避難マニュアル「災害避難計画（仮称）」を作成するため、技術的なことや、地域防災計画との調整などについて市と連携し支援します。また、必要に応じて財政支援を行います。町会や公民館単位の取り組みにも対応いたします。

なお、詳細につきましては、申込のあった団体を対象に、事業説明、個別の打ち合わせを行う予定です。

## 隣接町への応援

河北町へは職員を派遣し、大江町へは、要請に応じて、支援に関する会議に職員が出席しました。

## 災害ボランティアセンター 職員派遣

8月1日～8月3日、河北町災害ボランティアセンターで、ボランティアの受付や被災者のニーズ調査を河北町の職員と一緒にいたしました。

行政および社会福祉協議会が互いに連携し、ま

た、商工会青年部、青年会議所などの団体の、人的な支援や物資の救済を得ながら、運営されていま



提供：河北町社会福祉協議会

## 被災地支援ボランティアバスを運行

市社協では8月2日にいち早く河北町に、災害ボランティアバスを運行しました。急な募集にもかかわらず8名が参加し、被災者宅の床下からの泥出しや床板の洗浄、隣接した小屋の片づけを手伝いました。

河北町内では、新型コロナウイルスの感染防止をしながら、大勢の中高生が支援活動に参加するなど、町全体が協力し被災者やボランティアの支援を行っていました。

## 地域福祉活動の大切さを 痛感しました

今回の活動を通して、災害における被害の甚大さやそれに対応する個人や団体のネットワークづくりの重要性を思い知らされました。また、支援する側が、困っている方々の声を拾い続けることも、支援活動においては重要な役割と感じました。

災害だけでなく、地域で困っている人を支えるには、日頃から地域の内外の助け合いや、交流活動を盛んにすることがとても大切です。

## 市社協が目指す地域福祉 活動の説明を行っています

市社協では、今年度から取り組んでいる地域福祉活動の説明会を、福祉関係団体の会で行っています。困窮対策時の福祉から個人の生活に関する福祉へ変わったこと、少子高齢化が進展し大規模災害が頻発する中、福祉課題への対応は「地域ぐるみ」でなければできない状況などを話しています。



生活課題を見つけ、地域で対応する1対1の福祉から、「地域づくり」の中で、支え合う福祉の形を提案していきます。

年をとって一人暮らしになっても、安心して喜びのある暮らしができるか？など、ぜひ一緒に考えてみませんか。出前講座で、活用・申込をしてください。

※ 基本となる考え方は、昨年7月20日発行の本誌及び本会HPの令和2年度事業計画「地域福祉活動の方向性」に掲載していますので、ご覧ください。

## 緊急声かけ運動を お願いいたします

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、外出の自粛要請があり、多くの高齢者の方々が外出を控え、自宅で長い時間を過ごすことが増え、生活の不活発な状態が続くことによる心身機能の低下が心配されました。そこで、健康の維持に向けた取組が重要と考え、4月中旬頃、高齢者を対象とした事業や見守りを行っている地区社協の皆さんに、協力をお願いしました。声かけは、感染リスクの少ない、電話や手紙の投函を推奨し、対象者の状況の変化や困りごとなどを把握しながら、孤立を防ぐことを目的としました。

新型コロナウイルスの影響は、今後もしばらく続くことが予想されますが、コロナ禍でも、地域のつながりが保てるよう、高齢者の見守りの取り組みをお願いいたします。



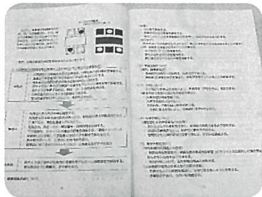
新型コロナウイルスの中でも活動できるように

## 新しい生活様式にあわせた 行動指針作成事業 高齢者の外出を中心とした 団体活動指針案を作成

本協議会では、県内でも珍しい取り組みとして、9月に地区社会福祉協議会会長や老人クラブの会長、サロンの代表者など高齢者の活動に関わっている方を中心に、7名を検討委員として依頼し、左記の指針案を作成しました。

新型コロナウイルス感染対策を徹底して行い、活動ができるように屋内で実施する際の会場の配置や消毒・除菌方法、屋外で実施する際の注意点などについて記載しています。表紙にも記載したひとり暮らし高齢者つどい開催時もの指針案を活用しました。

高齢者の方が集まる会議やイベントを開催する際はぜひ活用してみてください。



## 相談業務を行っています

社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響で休業や失業状態にあり、収入が減少して生活資金の確保で悩んでいる世帯に向けた、生活福祉資金の特例貸付（保証人不要・無利子）の相談に応じています。特に緊急事態宣言中や8月、年末年始にか



け多くの相談がありました。また、生活資金の確保が著しく困難な人には、食品を提供する事業も実施しています。特例貸付については、申請が令和3年3月末になっておりますので、希望される方はひとりで悩まずに、お早めにご相談ください。



## 地域福祉推進員研修会

いろんな人の力を借りて開催  
臨場感のある演劇で大好評でした

10月4日（日）市文化センターにて、地域福祉推進員を対象に『認知症に関する疑似体験』を開催しました。この研修では、寸劇グループのメンバーとボランティアスタッフの協力のもと、臨場感ある研修になりました。

今後同様の方法で、様々な取り組みをしていきたいと考えておりますので、ぜひご協力をよろしくお願ひいたします。

今回は、寸劇グループの阿部さんの感想を掲載します。



## 地域福祉ワークショップに参加して

芝居DEワッショイ 代表 阿部 晃三さん

私たち寸劇グループに、認知症疑似体験ワークショップの話をいただいたのは、今から一年ほど前でした。それまでは、私たちは、老人ホームや施設などを回って、寸劇を観てもらっていました。それから、今回のお話しの準備をしていくうちに、新型コロナウイルスの影響で前年度のような活動ができなくなりました。私たちも、疑似体験ワークショップのような形態の寸劇をやったことがなかったので、どのようにやってよいかわかりませんでした。社会福祉協議会の方々と、一回、二回とやっていくうちに、次第に内容がつかめてきたと思います。

今では、私たち寸劇グループだからこそ、やりがいを感じながら長く続けられるのでは、という思いがあり、今回コロナ禍の中で活動できないままだった時に、少しでも活動の場所を与えていただけたことを、たいへん嬉しく思っています。

# 「地域の中で、寒河江市の将来を担う子どもたちの子育てをどう支援するか」

## 社会福祉協議会に期待すること



寒河江市町会長連合会  
会長 菊池 進さん  
(司会)

を感じる子どもたち」、「自主と自立を大切に子どもたち」、「多様な仲間の中で育つ子どもたち」、この3つのテーマについて討論を行っていきます。

### 自然や地域の伝統・文化を感じる子どもたち

菊池 一つ目のテーマですが、私が住む高松地区には、「鹿島Y Y G塾」というグループがあり、子どもから高齢者までが参加し、神社の落ち葉拾いや初詣参拝客のための灯笼づくりを行っています。子どもたちが地域行事に参加することで地域の伝統文化に触れられる、将来地域を守る芽が育つてもらえればと願って活動を行っています。まずは、自然と子育てについて伺います。

本会へは、これまでに「高齢者を対象とした事業が多い」、「子どもに目を向けた事業をしないのか」などのご意見が寄せられています。そこで、社協の活動として、どう取り組むべきかをご助言いただく討論会を開催することになりました。地域の中で寒河江市の将来を担う子どもたちの「子育て」を題材に、幼児教育、学校教育、地域教育、家庭教育、自然学習など、各分野で活躍する方々にご参加を得て1月5日に開催した内容をお知らせいたします。

佐々木 山形の自然体験といえば畑などの農業体験などの傾向が強いです。今は仕事として自然をテーマにしていますが、子どもたちが安全に、親や学校の先生と自然と触れ合える環境は少ないように思えます。自由に遊ばせ、かつ野生の生き物と触れ合える機会を、行政が主導で行い、親などが興味を持

つようにしてもらいたいですね。自分は魚つりをしますが、親が一生懸命になると子どもは釣竿をうばってでもやるうとします。魚のエサのつけ方も自分で考えますし、命の尊さも感じてくれます。大事なのは大人の立場で本気になっていない姿勢を見せることなのかもしれません。安全で質の高い自然に触れる場所を整理し、その機会を親が手助けすることができると良いかと思っています。

菊池 自然と地域の伝統が子育てに必要かどうか、少し考えてみましょう。

大井 山形の方たちは、雪に慣れてしまっていると思うのですが、県外出身の私は、雪がめずらしくて、子どもたちに積極的に雪に関わってほしくて、子どもたちと一緒にまくらを作り、その中でお菓子を食べて楽しめました。また、庭に作った雪山でソリやスキーをして遊びました。家計を考えるといつもスキー場に連れて行けなかったので、家でもできるように工夫してきました。

大沼 人間の脳科学が進歩してきて、どういう体験が、脳のどの部分を発達させるか研究されていますが、やはり



スクールカウンセラー  
大沼 美鈴さん

自然の中で体験したことが発達にも良い影響を及ぼしているようです。生き物と触れ合うとか、植物と触れ合うとか、川の中を歩くだけでも違う刺激に触れる体験となって発達が促されるといえると思います。

菊池 つぎは、木村さんから絵本づくりについてお話していただきます。

木村 さがえ絵本という本作りを行いました。はじめは啓蒙活動として慈恵寺に興味を持ってもらいたいと思い、寺に興味を持ってもらいたいと思いが、親子で慈恵寺に行ってもらえたらいいなと考えました。絵本は子どもとの有力なコミュニケーションツールだと思っています。子どもを膝に抱いて10分ぐらい話せば、その短い時間の中で子どもの居場所を作れる。安全な居場所をつくるための地域の絵本づくりもありました。

その結果、自分の子どもに、地域のことを知ってもらうきっかけにもなりました。本当は、鹿島神社さんの逸話なんかも絵本にして広げられればと思います。ただ、絵本作りを続けてくれる人がいないのが現状です。



大江町山里交流館  
やまざあーべ  
館長 佐々木 隆馬さん

## 自主と自立を大切に育てる子どもたち

**菊池** このテーマについては、今の学童保育の環境での生活の様子が気になる場所です。

**大井** 今年はコロナ禍で、勉強も友達づくりも、なるべく接触しないような注意が必要でした。子どもたちは、自発的に何かをするということがまだできない状態であったため、まずはお互いの名前を覚え、自然に友達作りをしてもらえるように心がけました。子どもたちの方が柔軟に関係作りをしてくれます。学年ごとの発達段階の違いなども受け止めながら、楽しく生活でき、安心して安全に学童に来てくれるように支援員として努めていきたいです。

**菊池** 家庭での教育についてはどうですかね。

**木村** 自主と自立を子どもに求めるだけでなく、それを育てる保護者を育てていく必要があるのかなと思います。立派な子どもを作ろうという考えはいいと思いますが、子育てをどうしようか自分で考えることが大切なのではないでしょうか。



寒河江市PTA連合会  
会長 木村 洋祐さん



放課後児童クラブ  
なかよしクラブ  
支援員 大井 五月さん

**大沼** 私も同じような考えで、親として勉強する機会が少ないような気がします。親御さんには、子どもとの関わりとか、育て方を知りたいという気持ちがあります。今はネット社会でいろんな情報があるのですが、それぞれで頑張っているのですが、一生懸命になりすぎると、過干渉や過保護の状態になりよくない方向へ向かう場合もあります。

私の経験で言えば、子ども会やPTAなど、子育てをしている先輩が近くにいるいろんなことを知る機会がありました。今では、若妻会や婦人会の活動も少なくなり、現在の子育て世代の人たちが、どこでそういう知識をつける機会を得られるのが課題ではないでしょうか。

**菊池** 自然と自主自立についてはどう考えますか。

**佐々木** 例えば、テレビゲームは遊び方が決まっていますが、自然の場合は決まっています。はじめは遊び方を教えてあげるしかないけれども、そのうち子どもたちは勝手に遊びはじめるので、その段階までいくことが自主性

とつながってくるんじゃないかと思います。成長してからも、人と違ってやっていることを認めてあげることが大事だと思います。

## 多様な仲間の中で育つ子どもたち

**菊池** 最後のテーマについて、伺います。**大井** 多様な仲間の関係では、例えば「憧れ」の感情が見受けられます。6年生と1年生で遊んだ場合、1年生は年上の子に憧れ、6年生は年下の子の面倒を見る。そこでの子どもの心の育ちには、多様な仲間との関わりを小学生のうちを経験しておくことが、すごくいい影響を及ぼすのではないかと感じます。ここでの多様性というのは、色々あっていいと思います。それを受けとめられる子どもを育てるといふことではないでしょうか。

**菊池** 多様性をどう捉えるか、ここが重要になってきますかね。具体的な例を挙げると、特別養護支援学級を地元につくる時に、様々な意見や不安が出されました。実際に開校してみると、なんで反対をしたのかとさえ思ってしまう。それらは杞憂なことでした。多様な捉え方に問題があったようで、これからは互いに心を開いていくような多様性を認めることが大事なのかなっていうことを感じますね。

次回の会議で寒河江市社会福祉協議会に取り組んでもらいたいことについて、話し合いたいと思います。



## サークル活動活性化事業～少しでも社会の役に立ちたいサークルを応援します～

寒河江市社会福祉協議会では、ボランティアセンターの中で情報提供、活動のコーディネート、依頼団体への紹介を行っています。ボランティア団体という枠にとらわれず、意欲的に活動されているサークルにも加入して頂きたいと思っております。

例えば、無料で歌唱指導を行うサークル、週末のゴミ拾いを目的に活動している団体など幅広い分野の社会貢献や趣味、スポーツを目的に活動し



ている団体などです。

興味のある方は、気軽に寒河江市社会福祉協議会までご相談ください。

日東ベスト(株)  
寒河江印刷(株)  
角田商事(株)  
高田地研(株)  
アールテックサラヤ(株)  
東北グンゼ(株)  
土田電気工事(株)  
天国社セレモニーホール寒河江(株)  
高木(株)  
チェリーランドさがえ曙ブレーキ山形製造(株)  
青山建設(株)  
佐藤紙店(有)  
山形環境エンジニアリング(株)  
こころの宿一龍(株)  
住吉屋食品(株)  
伊藤建設(株)  
布施建設(株)  
丸菱食品(株)  
ホテルシンフォニー中央タクシー(株)  
寒河江タクシー(株)  
佐藤繊維(株)  
さがえ西村山農業協同組合  
大富建設(株)  
マックスバリュ寒河江中央店

国井建設(株)  
サガミ自動車(有)  
第一相互物産(株)  
進興製作所山形工場(株)  
西部建材(株)  
双葉重機リース(株)  
菊池商事(株)  
阿部林業(株)  
スポーツ館(有)  
建図(株)  
小林ダクト工業(株)  
太陽コーポレーション(株)  
ヤマゼン(株)  
アシスト(有)  
花泉(株)  
寒河江技術コンサルタント(株)  
寒河江測量設計事務所(株)  
宝工務店(株)  
犬飼建設(株)  
井上工業(株)  
平野学園自動車学校(株)  
太田塗装店(株)  
鈴木食品製造(株)  
創建(株)  
森田建設(株)  
さとう電熱(株)  
大泉興業(株)

模津建設(株)  
鹿島重機(有)  
グリーン・プランテーション(有)  
朝日観光バス(株)  
村建(株)  
片桐塗装店(株)  
菊地胃腸科内科医院(株)  
長陵(株)  
東北村山建設(株)  
早坂肇税理士事務所(株)  
山形ハルタ(株)  
佐藤歯科医院(株)  
武田久夫税理士事務所(有)  
タイコー電機商会(有)  
グートスイミングクラブ(株)  
安孫子建築事務所(株)  
リプライ(株)  
千代寿虎屋(株)  
TPR工業(株)  
大沼建築(株)  
安孫子経営教育研究所(有)  
阿部薬局中央通り調剤薬局(有)  
寒河江市金融団  
新寒河江生コンクリート(株)  
板坂商店(株)

(敬称略、順不同)

## 福祉サービス利用援助事業のご案内



福祉サービスを利用したいけど、手続きってどうするんだろう。

### 福祉サービス利用援助

- 福祉サービス利用に関する情報の提供や相談
- 利用の申込や中止するために必要な手続き
- 福祉サービスの苦情を解決するための手続き

最近公共料金の支払いを忘れてしまう...

### 日常的金銭管理

- 預貯金の出し入れ
- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 公共料金など支払いの手続き

通帳と印鑑どこに置いたかな...

### 書類等のお預かり

- 通帳、印鑑、年金証書などのお預かり



高齢者や障がいのある方などが安心して生活できるようにサポートします。

## 教育支援資金貸付のご案内



他の貸付制度が利用できない低所得世帯を対象に、高等学校・専門学校（専修学校専門課程）・短期大学・大学への就学に必要な経費の貸付を行っています。

- ※日本学生支援機構第1種奨学金、母子父子寡婦福祉資金の奨学金、その他の金融機関からの貸付が利用できる場合は、その貸付が優先となります。
- ※詳細は、社会福祉協議会にお問合せください。

	貸付種類	貸付限度額	据置期間	償還期間
教育支援資金	修学に必要な経費 授業料・参考書・学用品・交通費(通学定期)・賃借アパート家賃など ※食費・光熱費等は原則対象外。	高等学校 月額35,000円以内 専門学校 (専修学校専門課程) 月額60,000円以内 短期大学 月額60,000円以内 大学 月額65,000円以内	卒業後 6月以内	20年以内 おおむね 就学期間の3倍程度 の年数
	就学支度費	入学に際し必要な経費 入学金・制服・教科書等で入学時に一括で納入する経費		

# 令和2年度 社協会費・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

社協会費（7月）、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金（10月）には町会長、民生委員児童委員各位のご協力のもと、市民の皆さまをはじめ、事業所、団体、学校など、多くの方々よりご協力いただきました。心より厚くお礼申し上げます。皆さまからの善意は、地域の社会福祉向上のために役立たせていただきます。



## 社会福祉協議会会費

合計 14,102,600円

- 一般会費 11,179件 13,414,800円
- 賛助会費 133件 272,800円
- 企業賛助会費 79社 415,000円  
（ご協力いただきました企業様を次ページで紹介しています）

**【用途】** 社会福祉協議会の諸事業に活用させていただきます。

## 歳末たすけあい募金

募金額 2,784,260円

**【用途】** 民生委員児童委員の調査のもと、各地区の配分委員会を経て、市内の支援を必要とする方々にお届けしました。

- 要支援世帯へ ..... 227,000円
- ひとり暮らし高齢者へ ..... 940,000円
- 高齢者夫婦世帯へ ..... 132,000円
- 寝たきり高齢者へ ..... 234,000円
- 長期療養者へ ..... 48,000円
- 心身障がい児・者へ ..... 159,000円
- 認知症患者へ ..... 120,000円
- 準要保護児童へ ..... 376,000円
- 福祉関係団体施設等 ..... 130,000円
- 事務費 ..... 104,000円
- 地域福祉事業 ..... 314,260円

## 赤い羽根共同募金

募金額 4,801,837円

**【用途】** 県共同募金会に集約され、翌年度、県内の福祉団体活動や福祉施設の整備、地域福祉事業などへ配分されます。

## あたたかい善意ありがとうございます

下記の方々よりご寄付をいただきました。皆様からお寄せいただいたご厚意は、有効に活用させていただきます。



令和2年2月1日から令和3年1月末日まで

《受付順》

寄付者（団体）	寄付金・物品
ダイナム山形寒河江店 様	雑貨 199点 マスク 6箱
匿名 様	50,000円
匿名 様	50,000円
株式会社丸の内運送 様	交通安全お守り型反射材 7,000個
寒河江市シルバー人材センター 女性会員 様	手作り鍋敷き、コースター、 ふた掛けシート等100人分

寄付者（団体）	寄付金・物品
寒河江ロータリークラブ 様	防災避難袋 600個
匿名 様	8,100円
共立社寒河江生協 様	コープ商品6種 72点
月山酒造 様	食料品 5種 13点
株式会社 夢グループ 様	1,070円

## 山形県・ 県民福祉大会

寒河江市からは次の方々が社会福祉功労表彰を受賞されました。誠におめでとうございます。

### 県知事表彰

- ◆民生委員・児童委員功労賞
  - ・伊藤 秀一 氏 (高松地区)
- ◆社会福祉事業従事者等 従事者
  - ・外塚 稔子 氏 (寒河江学園)

### 大会会長表彰

- ◆社会福祉事業協助・奉仕者(団体)
  - ・クラシックギターアンサンブルアリオン
- ◆社会福祉事業協助・奉仕者(個人)
  - ・片桐 敏幸 氏 (寒河江地区)

## 寒河江市 福祉と健康フェア

2020

### 社会福祉協議会会長表彰

- ◆民生委員・児童委員功労者
  - ・安孫子仁志 氏 (南部地区)
- ◆町会長功労者
  - ・池田 實 氏 (寒河江地区)
  - ・佐藤 好広 氏 (寒河江地区)
  - ・瀬野 義昭 氏 (寒河江地区)
  - ・志田 高司 氏 (寒河江地区)
  - ・庄司 進 氏 (寒河江地区)
  - ・阿部 協一 氏 (寒河江地区)
  - ・門脇 健一 氏 (寒河江地区)
  - ・木村 明 氏 (柴橋地区)
  - ・安孫子 敏 氏 (柴橋地区)
  - ・大沼 丈夫 氏 (白岩地区)
  - ・郷野 正利 氏 (白岩地区)
- ◆婦人会功労者
  - ・高橋 民子 氏 (高松地区)
  - ・鈴木 栄子 氏 (白岩地区)
- ◆地域福祉推進員功労者
  - ・佐竹 俊一 氏 (寒河江地区)

### 社会福祉協議会会長感謝状

- ◆ボランティア活動功労者
  - ・黒田 和子 氏 (寒河江地区)

福祉と健康に関する展示やブースの設置のほか、血管年齢測定や体操教室などもおこない、来場者に楽しんでいただきました。また、あわせて社会福祉協議会会長表彰についても実施しました。表彰者については左の方々です。誠におめでとうございます。

## 令和3年度採用 市社会福祉協議会職員募集

職種・募集形態	人数	業務内容
主任介護支援専門員 (正職員)	1名	主に地域包括支援センターでの相談業務
主任介護、介護支援専門員 支援専門員 (常勤嘱託職員)	若干名	ケアマネージャー業務
非常勤嘱託職員	1名	総合子どもセンターにおける児童厚生員
常勤嘱託職員	2名	事務職員1名、老人福祉センター業務員(女性)
臨時職員	1名	食の自立支援事業(配食サービス)に関する業務

4月1日から勤務の職員で一部の求人情報は、ハローワークでもご確認いただけます。詳細については、当協議会までお問い合わせください。(☎83-3220)

## ヘルパー・看護師 募集!



一緒に働く仲間を募集します。訪問介護又は訪問入浴に従事する非常勤の登録職員で都合のよい時間に合わせて働くことができます。慣れるまで職員が同行して訪問します。是非一緒に働きましょう! お気軽にお問い合わせ下さい。

### ◆資格等

- ・介護福祉士又は介護職員初任者研修課程修了の方 若干名
- ・看護師又は准看護師 若干名

詳細は、ホームページ又は、  
寒河江市社会福祉協議会介護福祉課 高橋まで

☎ (83) 3207



# 寒河江市老人福祉センター

## 開館時間

開館：午前10時～午後4時  
 休館：毎週月曜日（祝・休日の場合翌日）、第3日曜日、年末年始  
 料金：半日150円、1日300円 ☎ 87-1328 F A X 87-1330

老人福祉センターはコロナウイルス感染ガイドラインに基づき消毒・検温等を実施しており、高齢者も安心して利用できる施設です。

センターの白岩温泉は冷鉱泉で、泉質はナトリウム、塩化物泉に分類され体の芯からあつたまります。また、趣味の活動や学習会、物づくり・名作映画観賞会・ふれあいカフェ等、多種にわたるイベント（自主事業）を展開しています。お一人でもお仲間を誘ってでもご利用してみませんか。きっと新しい仲間に出会うことでしょう。

イベント開催時や5人以上のグループ利用はマイクロバスで送迎します。是非、ご利用ください。



腹話術公演から

# 寒河江市総合子どもセンター（ゆめはーと寒河江）

## 開館時間

平日：午前9時～午後6時 休館日：毎月第3日曜日及び12/29～1/3  
 土日祝日：午前9時～午後5時 ☎ 83-3225 F A X 85-0915  
※現在は新型コロナ感染防止対策により、平日午前9：30～11：30 午後1：30～4：30（土・日・祝は4：00閉館）

## 児童センター

児童センターでは0歳から18歳までの児童が自由に来館できる施設です。利用者の方々に楽しんでいただけるように様々な事業を展開しています。「ゆめはーとくらぶ」や「小学生の日」では工作や遊びを提供し様々な経験を積むことができます。健康と心身の発達を目指した「スポーツ教室」の他、「世代間交流事業」では、異年齢との交流・世代を超えた人々との関わりを大事にしながら、季節に合った活動をしています。

コロナ禍ではありますが、事業内容を再編成し、感染症予防対策をとりながら楽しんでもらえるように工夫しています。学習スペースも設けましたのでご利用ください。



## 子育て支援センター

子育て支援センターは、子育てを頑張っているお母さん方が、ここに遊びに来てよかったと言ってもらえるような、お子さんと安心して遊べる居場所づくりを目指して活動を行っています。

「気軽に相談する相手がいない」「遊び方がわからない」など、子育て中の不安や悩みを話したり、情報を共有することができます。

感染症予防対策を実施したうえで、たくさんの団体のご協力を頂き、毎月のお誕生会をはじめ、楽しいイベントを展開し交流を持てるようにしています。

お子さんとお母さんに、ぜひ遊びに来ていただきたい施設です。



## 寒河江ファミリー・サポート・センター

家庭的な雰囲気の中で子育ての手助けをしてほしい人と、お手伝いをしたい人が会員となり、地域の中で安心して子育てができるように相互援助活動を行っています。

預ける方は、平日一時間あたり三百円から預けることができます。

預かる方は、平日六百円からの料金となります。

同センターでは、講習会や交流会の他、会員同士の交流や意見交換を行い円滑な預かりの手助けをしています。



## 食の自立支援事業「ふれあい給食」

### 高齢者宅に手づくり昼食弁当を配達する 配送ボランティア(運転手)を募集

市内のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯へ、調理ボランティアが手づくりした温かい昼食弁当を配達ボランティアが届ける活動を実施しています。

運転が好きな方、ボランティアをしてみたい方、一緒に活動してみませんか。

活動日：月・水・金曜日（曜日や回数は希望をお聞きし調整します）

活動時間：午前10時00分から午後1時00分

活動内容：昼食弁当を15個～20個程公用車に積み、ハートフルセンターから市内の利用者宅に配達。回収した食器の洗浄・片づけ



詳細につきましては、本会へお問い合わせ下さい。

※些少ですが、謝礼が出来ます。

3/1～  
受付

令和3年度

### ボランティア活動保険加入受付のお知らせ

#### 年間掛金

- 基本プラン … 350円
- 天災・地震補償プラン … 500円

補償期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他 令和3年度の手続きは3月1日より受付いたします。行事における事故を補償する「ボランティア行事用保険」もあります。

安心して活動するために…



ボランティア活動中の事故によりケガをされた場合や、事故により他人にケガさせたり、他人の物を壊してしまった場合に備えて、ボランティア保険があります。

### ふれあい相談所のお知らせ

#### ひとりで悩んでいませんか？

- 遺産相続や離婚、法的な権利・義務関係
- 日常生活における心配ごと、心のお悩み
- 土地の相続・貸与、境界や占有のトラブル
- 行政サービスに関する困りごと など

- ◆ 一般相談 開設日/毎週水曜日
- ◆ 行政相談 開設日/毎月第2水曜日
- ◆ 法律相談 開設日/毎月1回
- ◆ 登記相談 開設日/毎月1回

※法律相談と登記相談は予約が必要です。開設日は市報でお知らせします。



お気軽にご相談ください

時間/午後1時～4時 電話/86-7867  
場所/ハートフルセンター2階  
ふれあい相談室(社会福祉協議会内)  
● 相談は無料です ● 秘密は固く守ります

3/1～  
予約受付

### 車いす・各種機材貸出の 令和3年度予約受付開始

車いすを一時的に必要とする方に短期貸出をしています。

また、子供会行事や町内会行事等の地域活動に各種機材を無料でお貸しします。



- ★車いす(自走式・介助式) ★バーベキュー用鉄板セット
- ★ポップコーン機 ★綿菓子機 ★かき氷機
- ★発電機 ★餅つき用臼・杵(大人用・子供用)

3/1～  
予約受付

### 福祉バス利用の 令和3年度予約受付開始

社会福祉関係機関及び福祉団体が実施する事業や研修会などに福祉バス(中型26人乗り)を運行します。



- ・利用料は無料
- ・有料道路通行料や駐車場代は利用者負担
- ・一日の走行距離はおおむね200kmまで

### お問合せ・お申込みは

寒河江市社会福祉協議会 | ☎ 83-3220 • FAX 83-3221

〒991-0021 寒河江市中央二丁目2番1号

訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所  
居宅介護支援事業所・居宅介護事業所  
☎ 83-3207 FAX 83-3221

ボランティアセンター  
☎ 83-3220 FAX 83-3221

老人福祉センター  
☎ 87-1328 FAX 87-1330

総合子どもセンター  
☎ 83-3225 FAX 85-0915

〈ホームページ・Facebookもご覧ください〉

寒河江市社協

検索 クリック